常盤の翠

志・寛・錬

発 行
令和2年10月29日
鹿児島市立伊敷中学校

伊敷中の歴史を見守る　校庭の樹木に思いを馳せる

校長　河瀬　雅之

先週から大規模な校内樹木の剪定作業が行われた。校庭脇のネットから公道側にはみ出した部分は毎年剪定してもらっているが、校庭側や上に伸びた部分は大きな予算も伴うため毎年剪定するというわけにはいかない。

成長した木の枝先は折れやすく、台風十号接近の際には折れた枝が散乱し、臨時休校下、職員総出の後片付け作業となった。（片付けの手伝いに駆けつけてくれた生徒もいた。ありがとう）

このままでは近隣にも影響があると思い、市に剪定をお願いしていたところ、今回は大規模な剪定を行うとの回答が来た。

行われた。その時は、ネットよりも上部を直線的にばっさり切り落とし、高めの木は半分ほどの高さになり、景観もずいぶん変わってしまった事を記憶だなと思い剪定責任者の方に、嫌な顔をされるかなと思いながらも、**景観に配慮した剪定をお願いした**ところ、快く了承してくれた。

今回の剪定でも、大規模な剪定が一律にはできないため半分ほどの高さにするのではなく、剪定後の高さをもっと低くしたほうがよいのでは、という意見もあった。

一本一本の木の性質や状況に応じた剪定を提案してくださる責任者の方の話を聞きながら、一人一人の個性を開花させる為の教育の在り方と相通ずる細やかさを感じた。

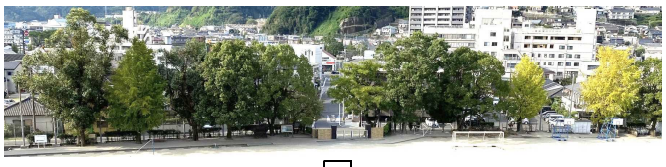
伊敷中の敷地内にはたくさんの樹木がある。**今回調べてみると約三十種類の樹木があった。**学校の記録を紐解いてみると**一本一本に歴史がある事が分かる。**

その中から理科室前のメタセコイアの記録を紹介してみたい。

「化石植物である。終戦後アメリカ軍が中国で発見し、学者が増殖した種子を県の農林部と教育委員会の指導で、新制中学に苗として配った。本校のメタセコイアもその一本である。」

残念なことに学校の記録にはあっても既にもう存在しない木も何種類かあるが、**木の一本一本が持つ歴史に思いを馳せ、可能な限り大切に残し、その緑陰を生徒の憩いの場として生かしながら引き継いでいきたい。**

Bifore



After

写真ではわかりにくいと思いますが，ずいぶんすっきりとなりました。

生徒会任命式・引継式

21日(水)、生徒会任命式・引継式が行われました。この日を境に、生徒会活動の運営が、３年生から２・１年生に引き継がれたことになります。第74代生徒会役員の皆さん、今までありがとうございました。第75代生徒会役員の皆さん、始まりです。皆さんのリード、そして、生徒会役員全員の協力のもと、伊敷中学校が大きな一歩を踏み出すことを期待します。

第75代生徒会役員

本部役員	生徒会長	峯苫　泰志(2-2)	
	生徒副会長	町田　歩未(2-4)	
		新地　勇太(1-1)	田代　紅愛(1-1)
	書記	皆倉　甫洸(2-2)	釼田　結月(1-4)
	会計	永田　優李(2-2)	
専門部役員	生活部	畠添　史彬(2-1)	馬場口　彩音(1-3)
	庶務部	下園　秋乃(2-3)	宮下　蓮(1-2)
	美化部	末永　蓮(2-3)	木場　未星乃(1-5)
	図書部	中村　陽菜(2-1)	楠元　悠斗(1-4)
	体育部	肥後　美希(2-5)	松元　琉心(1-6)
	保健部	徳満　陽香(2-6)	東　凛大朗(1-1)
	広報部	武　大叶(2-5)	芹ヶ野　結惟(1-3)
	学習部	草宮　廣太朗(2-2)	脇田　萌羽(1-6)

【第75代生徒会スローガン】
Pride of 伊敷
～　昨日の自分を毎日超える　～

伊敷中は，三大伝統（門礼・黙想・朝作業）を始め，ソシオドラマや学校行事などたくさんの伝統があります。生徒会は今年で75代目となりました。これまでの先輩たちが伊敷中をよりよい学校にしたいという思いをもち，これらの活動を受け継いできたからこそ，伝統となり，今の私たちに受け継がれています。受け継がれてきた伝統を大切にし，このような素晴らしい伝統をもつ伊敷中にプライド（誇り）をもって生徒会活動をしていきたいと思い，「Pride of 伊敷」というスローガンを考えました。

伊敷中に誇りをもっている人は，それぞれの活動が何のためなのかを理解している人だと思います。また，生徒会活動は一人でするものではありません。どんな活動もそれぞれが協力し合い成り立っています。自分たちの学校にプライドをもつ人が増えれば，活動の意味を考えながらより充実した活動をすることができると思います。

さらに，伊敷中生としてのプライドをもつことで，地域の中でも積極的に活動できるようになると思います。

伊敷中生としてのプライドをもつためには，生徒会活動にとことん向かい，全力で取り組み，その活動を完全にマスターし自信をもつこと，自分たちのことを好きでいることが大事だと思いました。自分のことを好きでいるために，自分と人を比べるのではなく，昨日の自分と今日の自分をみつめることができるようになってほしいと思います。昨日の自分よりも大きな声であいさつができた。昨日の自分よりも時間を守る意識が高くなった…そういう一人一人の小さな成長が，伊敷中の大きな成長につながります。そこで，「昨日の自分を毎日超える」というサブタイトルをつけました。

咲 咲 咲

明日を、未来を、明るくするために、今まで文化祭練習に励んできました。文化祭で、１年生は、総合劇「マイホームタウン～『郷土』再発見！我が町伊敷～」で、自分の住んでいる郷土の良さについて訴えます。２年生は、総合劇「ちらん　～昔の若者から今の若者へ～」で、戦争の悲惨さや平和の尊さ、今を生きる私達は何をすべきかを訴えます。３年生は、総合劇「あせるな　いそぐな　ぐらぐらするな」で、受験を間近に控えた３年生が悩みや不安に向き合い、それらをどう乗り越えるかを訴えます。毎年、どの学年の総合劇も完成度が高く、感動させられます。見所いっぱいの文化祭当日を楽しみにしてください。

11月　主な行事予定

４日（水）	３年第２回共通実力テスト
１１日（水）	グリーンタイム
１３日（金）	期末テスト(１６日まで)
１７日（火）	２年修学旅行(１９日まで)
１９日（木）	１年校外体験学習(２０日まで)
２４日（火）	３年三者面談(30日まで)
	１･２年教育相談(２日まで)
２５日（水）	２年保健教室
２６日（木）	３年読み聞かせ
	１年保健教室

※　新型コロナウイルス感染症対策のため，行事等を変更する可能性があります。変更があった際は，その都度連絡をします。

おめでとう

○鹿児島市郡中学校総合体育大会
- 男子駅伝競技　第１位
- 区間賞
  - １区第３位　宮内　大輔
  - ３区第１位　山下　正宗
  - ４区第１位　永留　亮佑
  - ５区第１位　坂下　真駿

○令和２年度鹿児島市中学校秋季軟式野球大会　第３位

○第５２回鹿児島市新人ソフトテニス大会　第３位